

12月号

2025
令和7年

No.573

ちば



チーバくん

県民 だより

毎月5日発行（1月のみ1日発行）

目 次

- ・多様なパートナーと築く
スタートアップコミュニティ **2面**
- ・ふるさと納税で届けよう！
県立学校チャレンジ応援基金 **3面**
- ・人をつなぎ、笑顔と安心を届ける
民生委員・児童委員 ほか **4~5面**
- ・県民ひろば **6~7面**
- ・どこ行く？／旬のレシピ／
ちばの星／クイズ&プレゼント **8面**



今月のプレゼント
チーバくん
特製
クオカード
50人

詳しくは、8面「クイズ&プレゼント」へ

千葉県庁

代表電話 043-223-2110

ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp>

編集・発行／千葉県総合企画部報道広報課

〒260-8667 千葉市中央区市場町1番1号

④043-223-2241 FAX 043-227-0146

（県人口）6,279,269人（対前月比2,081人増）

男3,108,947人／女3,170,322人

（世帯数）2,958,222世帯（対前月比3,982世帯増）

〔令和7年11月1日現在〕

掲載の情報は令和7年11月21日（金）時点のものです。

千葉県ホームページ



ちば県民だより、
マイロ

千葉県LINE公式アカウント



千葉県広報X



千葉県防災X



スタートアップを全力でサポート！

CHIBA
INNOVATION
Crossing

スタートアップと多様な主体が交差し、
イノベーションが生まれる、“共創の交差点”へ

※スタートアップ総合支援拠点事業キックオフイベントの様子。詳しくは2面へ

知事メッセージ **県民の皆さんへ**

冬になり、新海苔の季節となりました。今、私たち
が食べている「乾のり」が本格的に登場したのは
享保年間（1700年頃）といわれています。千葉県の
海苔づくりは1800年頃に始まり、「色よし・味よし・香り
よし」の江戸前海苔として高い評価を得てきました。
私も千葉の海苔が大好きなので、新海苔の季節を
楽しみにしています。

そんな千葉の海苔ですが、近年の海水温の上昇
などさまざまな課題に直面しており、それを乗り越える
ための新品種の開発など、養殖環境の変化に
適応した生産体制の整備や技術開発、担い手対策
に係者とともに取り組んでいます。

地球温暖化に伴う海水温の上昇などといった
漁場環境が変化する中、千葉県では再来年に「全国
豊かな海づくり大会」が開催されます。国民スポーツ
大会、全国植樹祭などと並ぶ、天皇・皇后両陛下が
ご臨席される国民的行事として、毎年各都道府県の

持ち回りで開催され、千葉県は2度目となります。

平成4年に勝浦市で1度目の大会を開催したことで、
つくり育てる漁業の機運が醸成され、その後の漁業
生産を維持するための種苗生産体制が整備される
契機となりました。

令和9年に銚子市・旭市で開催される2度目の
大会は、三方を海に囲まれた海洋県として、豊かな
海や河川・湖沼などがもたらす恵みを次世代に引き
継ぐため、つくり育てる漁業やブルーカーボンの創出
など、官民一体となった取り組みを推進する絶好の
機会となります。

また、大会や関連イベントを通じて、本県の豊かな
海や河川などといった自然環境の保全に対する県民
の意識向上につなげていきたいと考えていますので、
皆さんにもぜひご関心を持っていただければ幸い
です。

千葉県知事 くま がい とし ひと

多様なパートナーと築く スタートアップコミュニティ

「スタートアップ」とは、これまでにない革新的な技術・サービスで新たな市場を切り開く新しい企業のこと。地域経済の活性化や雇用の創出、社会問題の解決など、さまざまな効果をもたらすことが期待されています。

県では、今年度から本格的なスタートアップ支援事業を開始。スタートアップや起業を目指す方、大企業、投資家などによる交流イベントを定期的に開催しコミュニティ形成を支援することで、スタートアップの創出やビジネスを成長させるための環境づくりに取り組みます。

問 県経営支援課 ☎ 043-223-2712 FAX 043-227-4757



特設サイト▶

スタートアップ総合支援拠点事業

県・産業支援機関

補助金やオフィス提供、セミナー・交流会の開催など交流の場の提供

支援

スタートアップ

支援・連携

大企業

共同開発・
販路拡大支援など

金融機関・ 投資家

資金調達支援・
経営アドバイスなど

大学・ 研究機関

技術やアイデアの提供、
共同研究開発など

コミュニティの形成

キックオフイベントを開催!

スペシャルアドバイザーが就任

イベント冒頭では、本県にゆかりのある経営者の方々や、スタートアップ支援に豊富な知識・経験を持っている方々5名が「スタートアップスペシャルアドバイザー」に就任することを発表しました。今後アドバイザーの皆さまには、さまざまな形でスタートアップ支援に協力していただく予定です。



LINEヤフー株式会社
代表取締役会長

川邊健太郎さん



オイシックス・ラ・大地
株式会社
代表取締役社長

高島宏平さん



株式会社キッズライン
代表取締役社長

経沢香保子さん



アソビュー株式会社
代表執行役員CEO
代表取締役

山野智久さん



B Dash Ventures
株式会社
代表取締役社長

渡辺洋行さん

LINEヤフー株式会社 川邊会長 × 熊谷知事

川邊会長と熊谷知事のトークセッションも行われました。川邊会長は「館山市に移住して10年になりますが、自然豊かで環境がとてもすばらしい。千葉県もスタートアップも両方大好きなので、アドバイザーの就任はとてもモチベーションが上がります」とコメント。

また、参加者から寄せられた質問をもとに、千葉らしいスタートアップ育成のための有効な取り組みや効果的な支援方法、スタートアップの魅力や挑戦を続けるために大事なことなどについて、熱く語っていただきました。

トークセッションの様子は特設サイトで公開中です。

アーカイブ配信▶



川邊会長プロフィール

1974年生まれ、東京都出身。青山学院大学在学中にベンチャー企業を設立し、2000年にヤフーに入社。現在、LINEヤフー株式会社代表取締役会長。

注目! 県内のスタートアップ

世界一旨い魚を創り、届ける

株式会社さかなドリーム (館山市 2023年7月設立)



南房総市の養殖場

イベントの最後には、県内のスタートアップ3社が登壇し、それぞれの取り組みを紹介。終了後には、会場内の各ブースに参加者が集まり、活発に交流が行われました。

世界的な人口増加や温暖化などの影響によりおいしい魚の安定供給が課題となる中、天然の一級品に匹敵する味わいを持つ魚を、養殖技術を通じて世界中に届けることを目指し、「世界初の養殖魚「夢あじ」」を開発。漁獲量が不安定だが味の評価が高い「カイワリ」と「南房総産金アジ(マアジ)」を掛け合わせた「夢あじ」は、豊かなうまみと上質な脂のりが特長です。昨年末から試験販売を開始し、国内外のミシュランレストランで提供されました。今後も「夢あじ」の供給拡大と次なる“おいしい新品種”の開発に取り組んでいきます。

【2024年2月「ちば起業家大賞」受賞。令和6年度 県革新的ベンチャー企業成長促進プログラムに採択】



代表取締役
CEO
細谷さん

「発酵」で未利用資源を新しい原料へ

株式会社ファーメンステーション (船橋市 2009年7月設立)



食品廃棄物など

発酵・蒸留・抽出



アップサイクル原料



飲料や化粧品
などに添加

微生物を活用した独自の発酵技術により、果物の皮や米ぬか、コーヒーかすなどの使われない食品を「発酵アップサイクル原料」として生まれ変わらせて販売。原料は、食品に香りや風味、コクを附加するものや、健康寄与するものなどさまざまな種類があり、化粧品メーカー・飲料メーカーなどと、原料を活用した共同研究も進めています。食品廃棄物の削減や未利用資源の有効活用につながるサステナブルな商品開発で、今後も「発酵県ちば」からたくさんの製品を生み出していく予定です。

【県バイオ・ライフサイエンス・ネットワーク会議会員】



代表取締役
酒井さん

最先端リチウム回収技術で未来をつなぐ

LiSTie株式会社 (柏市 2023年7月設立)



廃棄リチウム電池など

LiSMICで処理



リチウム回収



電気自動車や
スマートフォン
などに活用

スマートフォンやパソコン、電気自動車などに使われる「リチウム」をあらゆるリチウム供給源から超高純度で回収できる装置「LiSMIC」を開発。装置は長さ約12メートルのコンテナ型で、世界初のリチウムのみ透過可能なセラミックス膜を搭載。不純物の多い塩湖や鉱石、工業廃水などの溶液から、膜一枚を通すだけで純度99.99%のリチウムを回収することができます。廃棄リチウムイオン電池からも回収でき、リサイクルも可能な環境負荷の少ない仕組みで、日本だけでなく、世界的な資源問題の解決を目指します。

【令和7年度 県革新的ベンチャー企業成長促進プログラムに採択】



代表取締役
星野さん

ふるさと納税で届けよう!



県立学校チャレンジ応援基金

県立学校では、学びを充実させるための環境整備や部活動の活性化などのために、ふるさと納税の仕組みを使って皆さまからの寄付金を募集しています。「地域の学校を応援したい」「この活動に協力したい」など、あなたの思いを直接届けてみませんか。

寄付金の使い道を選びます!



①各学校が策定した「活動プラン」に寄付

10月末時点で、49校が62プランの実現に向けて寄付を募集中です。



②特定の学校に寄付

プランを指定することなく、学校を選んで支援できます。



③県立学校全体に寄付

各学校のプラン実現のために幅広く割り当てられます。



未来をつくる活動プランを紹介!

このほかのプランは
こちらをチェック



木更津高校

未来を生きる生徒の、主体的活動充実プラン

ICTを活用した探究活動やグループ学習ができる環境を充実させるため、視聴覚室などに電子黒板とテーブル付きチェアを整備します。

大型バスを利用した校外での学びや活動も促進させるほか、デジタル分野の研修を充実させ、人材育成につなげます。



私たちは、科学的な課題研究や、地域課題の解決に向けた活動に取り組んでいます。寄付金は、校内のDX環境の整備や探究活動に使わせていただきます。未来を開く私たちの可能性を応援してください。



目標金額
658万円
達成まで
あと580万円
募集期間
令和9年3月まで



行徳高校

地域とのスポーツ交流及び部活動活性化プラン

真夏日でも安心して部活動ができるよう、野球場に日よけ付きのベンチを設置します。

また、地域の中学生や団体がグラウンドを利用する時にも快適に使っていただける環境を整備することで、地域との交流促進やスポーツの振興にも貢献します。



全力で部活動に打ち込む姿を通じて、多くの人に感動と勇気を届けられるよう日々練習に励んでいます。不撓不屈の精神でどんな困難にも挑戦します。ベンチ購入にぜひご協力ををお願いします。



目標金額
150万円
達成まで
あと113万円
募集期間
令和10年3月まで



Cafeteriaプロジェクト～生徒の交流の場をデザイン～

生徒同士の交流をより活発にするため、食堂にキャスター付きの机を整備し、自由な座席配置やグループワークができるスペースを設置します。

また、床を改修し、モダンで快適な空間をつくり出することで、食堂を憩いの場としても活用し、充実した学校生活につなげます。



食堂を「自ら考え行動する力」や「協働する力」を育む新しい居場所にしていきます。このプランをきっかけに、自治活動などの課外活動に積極的に挑戦し、さまざまな改革を続けていきたいです。



目標金額
1,391万円
達成まで
あと1,391万円
募集期間
令和9年3月まで

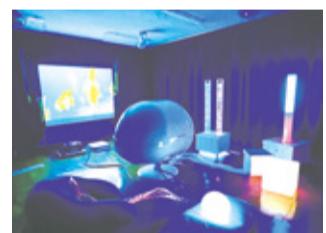


仁戸名特別支援学校

病室を飛び出して体験する、五感に働きかけて体感する学びの空間づくりプラン

病気などで室外活動が難しい児童生徒のため、リアルな映像体験ができる機器を導入し、体験学習の幅を広げます。

また、触覚や光、においなど感覚に働きかける教材を組み合わせて、興味を刺激し、学びの充実につなげます。



児童生徒の体験的な学習を充実させる環境を整えていきます。五感に働きかける空間は興味関心を広げ、意欲を高めて主体的な学びを引き出します。映像体験の実現のため応援をお願いします。



目標金額
920万円
達成まで
あと668万円
募集期間
令和9年3月まで

寄付方法



◀ 全体の流れ

現金で寄付

「ちば電子申請サービス」で申し込みまたは所定の「寄付申出書」に記入し、県教育政策課へ郵送、ファックス、メールのいずれかで送付

→ 納付書が届いたら、近くの金融機関で振り込み

電子決済で寄付

「ふるさとチョイス」または「ちば電子申請サービス」で申し込み

→ クレジットカードや電子マネーで振り込み



◀ ふるさと
チョイス



◀ ちば電子
申請サービス

税制上の優遇措置があります

寄付していただいた個人・企業の方は、ふるさと納税ワンストップ特例制度や確定申告で控除を受けることができます。

個人の場合

寄付金のうち、2,000円を超える金額が、住民税などから全額控除されます。

(控除には上限があります)

企業の場合

寄付金の全額を損金算入することができます。

(本社が県外にある場合、企業版ふるさと納税の対象となり、最大で寄付額の約9割が軽減されることがあります)



◀ 企業版
ふるさと納税

人をつなぎ、笑顔と安心を届ける 民生委員・児童委員

「民生委員・児童委員」は、自らも地域住民の一員として暮らしつつ、高齢者やこどもたちへの声かけなどを通じて住民を支える“地域の身近な相談相手”です。一人一人に寄り添いながら、安心・安全で、つながりのある地域づくりに日々取り組んでいます。

こんな活動をしています

●地域を見守る

1人暮らしの高齢者宅などを定期的に訪問し、体調の確認などをしています。また、市町村と連携して赤ちゃんが生まれた家庭を訪ね、悩みなどを抱えていないか声をかけながら、子育て中の方を見守ります。

●相談から支援へつなぐ

介護や病気の悩み、妊娠・出産や子育てへの不安など、生活上さまざまな悩みを聞き、内容に応じた相談機関や支援、福祉サービスにつなぎます。

●サロンを通じた居場所づくり・仲間づくり

地域イベントや高齢者向けのストレッチ体操教室・料理教室など、さまざまなサロンを開催し、地域の居場所づくり・仲間づくりをサポートします。

●地域の安心と安全を守る

通学路での声かけやパトロールを行い、こどもたちの安全を守ります。また、行政と協力した防災訓練や防災パトロールもしています。



▲県内の民生委員・児童委員の活動内容の詳細は[こちら](#)

実際に活動している方の声

声をかけていただいたのをきっかけに、地域の役に立てばと活動を始めました。今では、私の訪問を待ってくれている方や、外で会うと近況を話してくれる方もいて、モチベーションになっています。これからも身近な相談相手として、活動を続けていきたいです。(70代男性)



子育ての経験から、こどもたちと地域の方々との関わりがとても大切だと感じ、その架け橋になれたらと思い活動に参加しました。こどもたちの笑顔に触れる機会や児童福祉について学ぶ機会を得ることができ、嬉しく思っています。(50代女性)



買い物で会った時などに声をかけたりすることでの訪問時の会話が弾むなど、日常のちょっとしたコミュニケーションの大切さを実感することが多いです。やりがいも多く、小さな事の積み重ねで自分も成長できました。(70代女性)

一緒に活動しませんか

民生委員・児童委員は、都道府県知事などの推薦を経て、厚生労働大臣が委嘱します。任期は3年で、任期ごとの改選を原則としていますが、欠員がでた市町村では臨時募集することもあります。

募集時期や手続きについて詳しくは、お住まいの市町村にお問い合わせください。

問 お住まいの市町村担当課または県健康福祉指導課 ☎ 043-223-2615

もっと安心・便利にマイナ保険証



メリット1 データに基づくより良い医療が受けられる

今までに使った薬の情報や過去の特定健診の結果を医師や薬剤師などと共有できるため、正確なデータに基づいた最適な医療が受けられます。

※過去のデータを共有する際には本人の同意が必要です

メリット2 高額な医療費も手続きなしで立て替え払いが不要

ひと月の医療費が高額になった場合でも、マイナ保険証を利用すれば窓口で自己負担の上限額が計算されるため、上限額を超える金額の立て替え払いが不要になります。

メリット3 確定申告で医療費控除に必要な情報を自動入力！

マイナポータル^{※1}とe-Tax^{※2}を連携させることで、医療費控除に必要な情報を確定申告書に自動で入力することができます。

※1 マイナンバーカードを持つことで利用できる国のオンラインサービス

※2 国税に関する電子申告システム

マイナ保険証の登録がまだお済みでない方へ

保険証の登録は、マイナンバーカードさえあればOK!手続きはとっても簡単です。

医療機関・薬局窓口にある顔認証付きカードリーダーやマイナポータル、セブン銀行ATMから申請できます。

詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください。

問 県健康福祉指導課 ☎ 043-223-2453



さらに安心！便利！電子処方箋

マイナ保険証で医療機関を受診し、窓口で電子処方箋を希望すれば、さらに安心・便利な医療サービスが受けられます。

- 直近に処方・調剤された薬の情報をもとに、飲み合わせの悪い薬などをチェック！複数の医療機関で処方されている場合でも、横断的に確認してもらえます。
- アプリなどを使用して、電子処方箋と一緒に発行された引換番号を薬局に伝えておけば、薬局での待ち時間短縮につながります。

電子処方箋の対応医療機関・薬局マップなど、詳しくは厚生労働省ホームページをご覧ください。

問 県健康福祉政策課 ☎ 043-223-2609



みんなで能舞台に触れるWEEK！

県内唯一、白木総檜づくりの組立式能舞台で、能や狂言などの催しを開催します。



見る、知る、伝える千葉～創作狂言～敷知らず

市川市本八幡に現存する「八幡の敷知らず」を題材にしたオリジナルの狂言です。

狂言体験講座に参加した方々や学生が、狂言師と共に創り上げます。

▶日時 12月28日(日)14時～

▶出演 小笠原由紀さん(狂言方和泉流能楽師)ほか

0歳児からOK！ みんなで楽しむ邦楽コンサート

和楽器を用いた日本の伝統的な音楽と楽しく触れ合えるイベントです。会場では、小鼓や箏などの演奏体験をすることもできます。

(無料・申込多数抽選)

▶日時 令和8年1月17日(土)13時30分～

▶出演 望月太左乃(佐野友紀)さん(邦楽囃子方)ほか

第45回青葉能

毎年、青葉の森で開催される「青葉能」は、初心者の方にも分かりやすい解説付きの能公演です。今年の演目は、盲目の少年の心情を表した能「弱法師」や、鴨川市にある清澄寺(ちば文化資産に選定)の僧侶が登場する仕舞「鶴飼」などを予定しています。

▶日時 令和8年1月18日(日)14時～

▶出演 観世錆之丞さん(シテ方観世流能楽師)ほか

このほかにもさまざまなイベントを開催予定です！

各公演の申し込み方法や料金など、詳しくはホームページをご覧ください。



問 青葉の森公園芸術文化ホール(京成線千葉寺駅から徒歩15分)

☎ 043-266-3511



千葉交響楽団演奏会情報

40周年記念特別演奏会 第九公演

- 日時 12月21日(日) 14時開演
- 会場 千葉県文化会館 (JR本千葉駅から徒歩10分)
- 出演 指揮: 山下一史 ソプラノ: 小林沙羅 メゾソプラノ: 山下裕賀
テノール: 村上公太 バリトン: 原田圭 合唱: 習志野第九合唱団

ニューイヤーコンサート2026

- 日時 令和8年1月10日(土) 14時開演
- 会場 千葉県文化会館
- 出演 指揮: 山下一史 ソプラノ: 中江早希



40周年記念特別演奏会「40年の感謝 そして次へ!」

- 日時 令和8年2月1日(日) 15時開演
- 会場 千葉県文化会館
- 出演 指揮: 山下一史、大井剛史 ピアノ: 高木竜馬
バイオリン: 神谷未穂 テノール: 西村悟 サクソフォン: 須川展也

第121回定期演奏会「未来をひらく革新と伝統の名曲」

- 日時 令和8年2月15日(日) 14時開演
- 会場 君津市民文化ホール (君津市三直622)
- 出演 指揮: 山下一史 トロンボーン: 箱山芳樹

各演奏会の曲目や料金など、詳しくはホームページをご覧になるかお問い合わせください。

- 申し込み方法 ホームページから
または電話 ☎ 050-3092-0051



問 千葉交響楽団 ☎ 043-222-4231

「発酵県ちば」のロゴマークが決定!



単色でシンプルなデザインが特長

発酵食品の原材料として代表的な食材の麦・米・大豆と、本県が発祥の酪農にちなんだ牛を樽の中にまとめたデザインです。「千葉」と「発酵」が一目で分かるようになっています。
(作者: 星川忠平さん(山形県在住))

ロゴマークは申請手続きの上、無料でお使いいただけます。一緒に「発酵県ちば」をPRしていきましょう!



千葉県には、しょうゆやみりんなどをはじめとした、発酵の文化・歴史・技術が県内各地に存在しています。そんな「発酵県ちば」のロゴマークが決定! 応募総数1,261件の中から選んだロゴマークをシンボルに、千葉県の発酵の魅力を国内外に発信していきます!

問 県政策企画課 ☎ 043-223-2440

大阪・関西万博に千葉県ブースを出展

8月27日~31日、大阪・関西万博で発酵県ちばの魅力をPR!
来場者からは「発酵県ちばの魅力を感じた」「千葉県に行ってみたくなった!」などのコメントが寄せられました。



出展の様子は、
ちばコレchannelで
配信しています。
ぜひご覧ください!



県民ひろば

対象 日時・期間 会場 内容 休館日 定員 申込み方法 料金など 受付期間 問い合わせ先・申込先 ◆県庁の宛先は、〒260-8667(住所記載不要)各担当課 ◆ファックスによるお問い合わせは県報道広報課まで FAX 043-227-0146

資格・試験

県職員採用選考考査

考査日および採用予定職種・人数

①令和8年1月8日(木)児童福祉司35人、児童自立支援専門員3人、精神保健福祉相談員2人、看護師(教員)2人、作業療法士1人、地質2人、職業訓練指導員10人、海技従事者(機関士)2人、海技従事者(航海士)3人、海技従事者(通信士)1人

②令和8年1月11日(日)畜産技術員1人、船員1人【以下は経験者採用】心理4人、児童福祉司4人、児童指導員7人、保育士57人、保健師1人、獣医師12人、学芸員(美術系)1人

※申込者多数の場合、上記考査日に専門考査などを実施し、その合格者に口述考査(2次考査)を2月頃に実施予定

申込

ちば電子申請サービス
※詳しくはホームページから受験案内をダウンロードの上、ご確認ください。

受 12月12日(金)17時まで

問 県人事課

043-223-3583

場合は消印有効)

※応募方法など詳しくはホームページをご覧ください。

問 県企業局業務振興課

043-211-8800



若手アーティストの夢への挑戦を応援します!

才能豊かな若手アーティストの夢への挑戦を応援するため、専門家からの助言や資金支援を行います。

対 39歳以下(令和9年3月末時点)で、県内に在住・在学・在勤、千葉県出身、または千葉県に活動拠点を有する方など

募集分野 美術(平面・立体)、デザイン、軽音楽、コンテンポラリーダンス

支援期間 令和8年4月～令和9年3月

支援内容 作品制作やキャリア形成などへの専門家からの助言、活動経費の助成(1人(グループ)当たり上限50万円)、成果発表の場の提供など

受 12月25日(木)17時まで

※支援対象者は選考の上、決定します。

申し込み方法など詳しくはホームページをご覧ください。

問 (公財)千葉県文化振興財団

043-222-0077



おトクに切り替え! LED照明事業者向け「ちば・ひかりスイッチ」

みんなでまとめて導入することで、おトクにLED照明に切り替えができる「ちば・ひかりスイッチ」に参加しませんか。

2027(令和9)年には蛍光灯の製造・輸出入が原則禁止されます。余裕を持って工期やプランを選択できる今、計画的に切り替えを進めましょう!

ちば・ひかりスイッチのメリット

●LED照明への切り替えで電気代を削減

●一括導入のスケールメリットにより、おトクな価格で導入が可能

●申し込みから施工、アフターフォローまでワンストップで支援

●県の事業なので品質や費用も安心

対 県内で事業を行う法人・団体(商店・飲食店・工場・オフィス・医療機関・学校法人など)、集合住宅の共用部など
申 ホームページから(検討中の場合でもOK) ※申込後、現地調査、プランの提案・見積もり(無料)を経て、切り替え工事を実施。導入後のトラブルなどにも対応します。

受 令和8年2月28日(土)まで

問 ひかりスイッチ

問い合わせ窓口

050-5799-2110

(平日10時～17時)



講座・催し

がんの悩み・不安を分かち合うピア・サポートーズサロンちば

がん患者さんやそのご家族が、悩みや不安な気持ちを共有したり、自分の体験を話したりする無料のサロンです。

会 県内各地で毎月2回開催

※詳しくはホームページをご覧いただきお問い合わせください。

問 千葉県地域統括相談支援

センター(県がんセンター内)

043-264-5431(内線7148)



県立美術館「オランダ×千葉 摂る、物語る」

オランダの新進気鋭の写真家サラ・ファン・ライとダヴィット・ファン・デル・レーウ、千葉県出身の清水裕貴の展覧会!



《2羽の鳩、ニューヨーク》2022年
©David van der Leeuw & Sarah van Rij

受 令和8年1月18日(日)まで

休 月曜日(月曜日が祝日の場合翌平日)、年末年始(12月28日～1月4日)

料 一般1,000円、高校・大学生500円

※中学生以下・65歳以上・障害者手帳をお持ちの方とその介護者1人無料

問 県立美術館(JR千葉みなと駅から徒歩10分)

043-242-8311



地域日本語教育フォーラム

日本語支援を通じて地域のつながりを作る方法をみんなで考えます。

皆さんも「できることから」一緒に始めてみませんか。

令和8年1月15日(木)13時～15時30分※オンライン開催

内 伊東祐郎さん(国際教養大学特命教授)の講演、活動紹介、情報交換会など

定 100人(先着順)

申 ホームページから

受 12月26日(金)まで

問 県国際課

043-223-2436



県文書館 企画展「千葉県の『昭和』-激動の1926～1989-」



令和8年は昭和元年から100周年の年です。日中戦争・太平洋戦争を経験し、戦後復興から高度経済成長を経て世界有数の経済大国となる激動の時代に、千葉県とそこで暮らす人々がどのような「昭和」を歩んだのか、当館収蔵の公文書や古文書などから探ります。

令和8年2月28日(土)まで

休 日曜日・祝日、月末最終の平日、年末年始(12月29日～1月3日)

料 無料

問 会 県文書館(千葉市中央区中央4-15-7)

043-227-7552



「昭和100年」ポータルサイトでは全国のイベントや昭和の写真なども掲載しています▶

お知らせ

千葉県債(10年債)の発行

受 12月11日(木)まで

償還方法 10年満期一括

償還期日 令和17年12月25日

購入可能額 1万円～上限なし(1万円単位)

募集

第68回水道週間「ポスター・標語コンクール」作品



「水道」や「水の大切さ」などをテーマにしたポスター・標語を募集します。応募者全員に限定グッズをプレゼント!

対 県内在住または在学の方

受 令和8年1月16日(金)まで(郵送の

チーバくんの今日はどこ行く?

ふなばしアンデルセン公園

「クリスマスマーケット」(船橋市)

童話作家ハンス・クリスチャン・アンデルセンの故郷デンマークをテーマにしたふなばしアンデルセン公園で、ヨーロッパの冬の風物詩「クリスマスマーケット」が開催されます。山小屋風の建物「ヒュッテ」の屋台が並ぶイベント広場では、チキンやホットワインなどのクリスマスフードや北欧雑貨が販売されます。

また、オリジナルクリスマスリース作りやデンマークの妖精ニッセ作りなどのワークショップも充実。北欧ならではのクリスマスの魅力を存分に体感できます。家族や友人と一緒に、素敵なお思い出を作つてみませんか。

期間 12月6日(土)~21日(日)の毎週土、日曜日および24日(水)、25日(木)

場所 船橋市金堀町525

交通 京成松戸線三咲駅からバス「アンデルセン公園」下車徒歩1分

東関東自動車道「千葉北IC」から車で30分(有料駐車場あり)

入園料 一般900円、高校生(生徒証提示)600円、小・中学生200円、

幼児(4歳以上)100円

問 ふなばしアンデルセン公園 ☎ 047-457-6627



九十九里浜で特別な一年の始まりを

新しい年を、雄大な九十九里浜の景色とともに迎えましょう。

白里海岸(大網白里市)

遠浅のなだらかな海岸が続く白里海岸は、初日の出を眺めるには絶好のロケーションです。元旦の5時から行われる「白里海岸元旦祭」では、紅白餅の配布や模擬店が出店し、訪れる人々を温かく迎えます。

場所 大網白里市南今泉4881-1地先

問 大網白里市観光協会 ☎ 0475-70-0356



片貝中央海岸(九十九里町)

片貝中央海岸で元旦の6時から開催されるのは「九十九里町元旦祭」。地域に伝わる伝統芸能「西ノ下の獅子舞」が披露されるなど、地元の魅力が詰まったイベントです。

場所 山武郡九十九里町片貝6928地先海岸

問 九十九里町商工観光課 ☎ 0475-70-3177



キラリ輝く☆ ちばの星



結成30周年 千葉県少年少女オーケストラ

よい音で、よい演奏を

千葉県少年少女オーケストラは、1996(平成8)年に結成され、今年で30年目を迎えました。当時、都道府県レベルの少年少女オーケストラは全国初。10歳から20歳までの160人の団員が『よい音で、よい演奏を』をモットーに、音楽監督の佐治薰子さんの指導のもと技術を磨いています。プロの演奏家から直接学べる機会も多く、団員の中には音楽の道を志す人も。打楽器の池田さん(大学1年)は「先輩から学んだ演奏技術を、しっかりと後輩に伝えていきたい」と日々練習に励んでいます。



若き演奏家が届けるハーモニー

毎週末に県内各地から千葉県文化会館に集まり練習を重ねている団員たち。練習の成果を披露するため、年に1度の定期演奏会を開催しています。

3月に行う第30回定期演奏会では、演奏が難しいとされるベートーベンの「第九」に挑戦し、指揮者の下野竜也さんや新国立劇場合唱団と共に喜びと感動を届けます。

ビオラの坂井さん(中学3年)は「この楽曲を弾けることがうれしいので、素晴らしい演奏をしたい」と意気込みを語ってくれました。

演奏会の様子は4月頃に千葉テレビで放送予定です。若さあふれる生き生きとした演奏をぜひお楽しみください。



一緒に演奏する仲間を募集しています

対 令和8年4月時点で小学4年生以上、高校2年生以下

受 令和8年1月30日(金)まで

※申し込み方法や選考会など、詳しくはホームページをご覧ください。

問 千葉県少年少女オーケストラ事務局(県文化会館内) ☎ 043-222-0201



レンコンのラタトゥイユ

(1人分/約110kcal 脂質3.7g 食塩相当量0.7g)

材料(3~4人分)

レンコン	100g	ニンニク	1片
タマネギ	1/2個	オリーブオイル	大さじ1
長イモ、サツマイモ	各80g	トマト缶(カット)	200g
シイタケ	3枚	Ⓐしょうゆ	小さじ1
スライスベーコン	35g	水	50ml
		塩・こしょう	少々

作り方

- レンコン、タマネギ、長イモ、皮つきのサツマイモ、石づきを取ったシイタケを全て1センチ程度の角切りにする。レンコンとサツマイモは10分ほど水にさらした後、水気をよく切つておく。スライスベーコンは1センチ幅、ニンニクはみじん切りにする。
- 鍋にオリーブオイルとニンニクを入れ弱火にかける。香りが出てきたらレンコン、サツマイモ、スライスベーコンを入れて中火でさつと炒める。
- ②に残りの野菜を入れ、さらに炒める。全体に油がなじんだらⒶを入れてふたをし、途中でかき混ぜながら弱火で20分ほど蒸し煮にする。野菜に火が通つたら、塩・こしょうで味を整え器に盛り、お好みで水菜を添える。

コツ

トマトのホール缶を使う時は、トマトを崩しながら煮込みましょう。

レンコンの豆知識

県内の主な産地は成田市、長南町、旭市。全体的に丸みを帯び、重量感のあるものを選びましょう。淡黄色でみずみずしい断面が新鮮さを表す目印です。

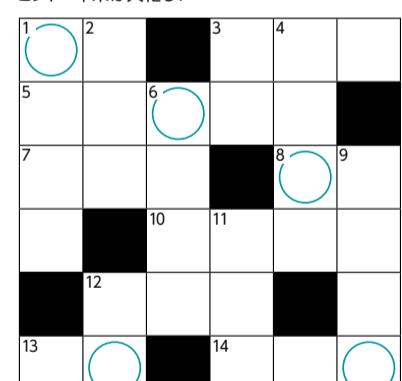
問 県報道広報課 ☎ 043-223-2241 (調理協力・千葉伝統郷土料理研究会)

クイズ&プレゼント



丸部分の文字を組み合わせて、答えになる言葉をつくってください。

ヒント=年末は大忙し!



ヨコのカギ

①柔道の有段者は黒色を着用

③御宿海岸がモデルとされ、ラクダが

登場する童謡「月の○○○」

⑤学校の先生になるために必要な

○○○○免許

⑦畳は日本間、フローリングは?

⑧2014年冬季五輪開催地。ロシアの

都市

⑩妻のほうが○○○○だと姉さん女房

⑫花を飾るための入れ物

⑬海水から作られる調味料

⑭神社の責任者を務めている神職

タテのカギ

①お坊さんが読むものといえば?

②1分を60に分けた単位

③印西市のマスコットキャラクターは

何の動物がモチーフ?

④合唱ではピアノがよく使われます

⑥前かがみになった人の上をジャンプ!

⑨「変化」を表す英語

⑪布団や枕などの総称

⑫恥をかかせること。「○○に泥を塗る」

締め切り 12月15日(月)必着 ※投函はお早めに

応募方法 県ホームページ「ちば県民だよりクイズ応募ページ」からご応募いただくか、はがき(85円)に、①答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥「ちば県民だより」への意見・感想を全て書いて、〒260-8667(住所記載不要)県報道広報課クイズ係へ(応募は1人1通まで)。正解者の中から抽選で50人に「特製クオカード」を贈呈。いただいたご意見などは、今後の編集の参考にさせていただきます。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

いただいた個人情報は、賞品の発送のみに使用します。

11月号の正解

ノジマサキ



応募ページ



正解者は5,840人でした。

特製クオカードを抽選でプレゼント!

クイズへのご応募、お待ちしております!